

令和6年度

姉妹都市ニューポート市訪問について

令和6年度 下田市訪問団ニューポート市親善訪問

期間：令和6年10月4日（金）～10月11日（金）6泊8日

第1日目 令和6年10月4日（金）

中村議長を団長として、中学生4人を含む7名の下田市訪問団と今回添乗員として同行いただいた近畿日本ツーリストの岩瀬氏は、出発式終了後、山田教育長を始め、下田市ニューポートクラブの皆様、市役所職員の皆様、そして中学生のご家族の皆様のお見送りを受け、市借上げバスにて国際線のある羽田空港第3ターミナルへ向かいました。空港到着後、フライトに向け出国手続き等の諸手続きを済ませ、飛行機は定刻より若干遅れ、午後6時30分頃に最初の訪問地であるニューヨークへ旅立ちました。

飛行機は日本とアメリカの時差は13時間あるため、10月4日（金）18時頃にジョン・F・ケネディ空港に着陸しました。

空港到着後、まず入国審査を受けました。現地入国審査は顔認証、指紋認証、入国目的などのヒアリングがありました。

入国審査後、CUEINTEL NY Inc ニューヨーク市内ツアーオペレーターの杉沢氏と合流し、委託業者が手配した車両で空港を出発し宿泊先のホテル（Crowne Plaza Hotel Times Square Manhattan）へ向かいました。宿泊先までは、途中渋滞もあり1時間程でホテルに到着しました。

ホテルチェックイン後、休憩時間を取りホテル付近のPharmacyという日本でいうドラッグストアへ夕食や飲料水等を購入するため、外出しました。ホテルへ戻った後、解散し自由行動となりました。

出発式



羽田空港



第2日目 10月5日(土)

・ニューヨーク市内視察

市内の気温は日本よりも低く、前日のフライトの疲労のせいか中学生の中には、体調不良（風邪気味の様子）の方が居ました。午前10時頃にホテルを出発し、杉沢氏のガイドを受けながらロックフェラーセンターやダコタ・ハウスなどのニューヨーク市内の主要な施設や名所を視察しました。2日目最後には、アメリカで人気のスーパーマーケットである Trader Joe's（トレーダージョーズ）にてショッピングをしました。アメリカで人気とのこともあり品揃えが豊富であり、中学生は何を購入しようか悩んでいる姿が見受けられました。また、マーケットでは翌日のタウンゼント・ハリス墓参の際の花束を購入しました。

その後、ホテルへ戻り夕食までの間は休憩を取りました。休憩後は全員で市内レストラン（Hard Rock Cafe）へ移動し夕食を取りました。中学生の皆さんは、終始注文した食べ物のボリュームに驚いていました。

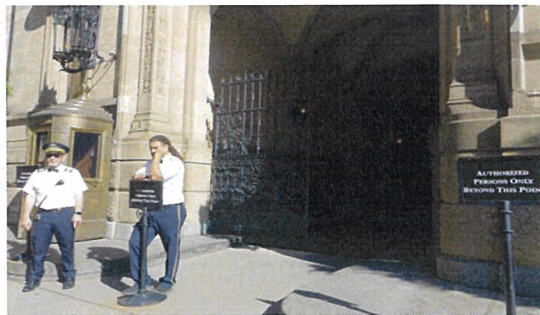
また、店内には Paul McCartney などの世界的に有名なミュージシャンが実際に使用していたギターが展示されていました。

・ロックフェラーセンター



大富豪のジョン・D・ロックフェラーにより1930年より建設された19棟の建物からなる複合施設。

・ダコタ・ハウス



マンハッタンで2番目に古い高級集合住宅で、ここに住んでいたジョン・レノンがマーク・チャップマンに射殺された場所として知られている。

・セントラルパーク



340haの都市公園であり、東京ドーム約72個分の敷地面積。パーク内には Strawberry Fields(ジョン・レノンを偲んで建てられた記念碑)、美術館や動物園などがある。

・メトロポリタン美術館



世界3大美術館の1つであり、世界中から集められた絵画・彫刻・写真・工芸品ほか楽器・装飾品など300万点もの美術品が所蔵されており、ヨーロッパ美術のみならず、武器や鎧、アジア芸術やエジプト芸術など多岐にわたりコレクションされている。

・国連本部（車窓）



国際連合の本部はニューヨーク市のマンハッタン東部に置かれている。約7.3haの敷地面積がある。

・トレーダージョーズ



アメリカで人気のカリフォルニア生まれのスーパーマーケット。ナチュラル、オーガニックの商品がリーズナブルに揃う。

第3日目 10月6日(日)

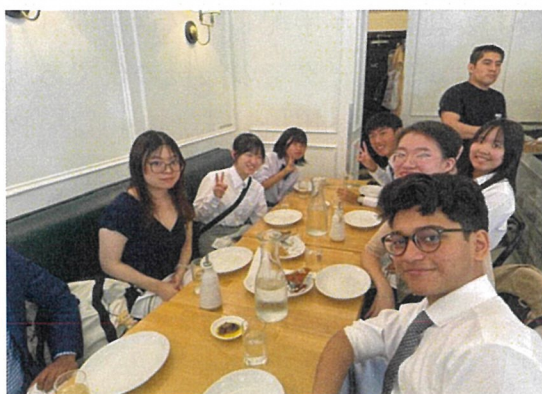
・ニューヨーク市立大学訪問

ホテルにて朝食を取った後、予定通り午前8時45分にホテルを出発し、ニューヨーク市立大学ノースアカデミックセンターへ向かい、9時頃に到着。予定より早く到着したため、ノースアカデミックセンター周辺を散策しました。周辺には、初代大学学長であるアレクサンダー・S・ウェブの銅像やシェパードホールなどがありました。

その後、大学玄関付近にてお出迎えいただき、図書館資料室へ案内された後、図書館資料室内に展示されている下田の女性を作ったアメリカ国旗や当時の書簡などを説明を聞きながら拝見しました。展示資料を一通り見終わった後、シドニー教授によるハリスの生涯に関するプレゼンテーションをアジア文化研究員の工藤氏による日本語通訳で受けました。会場には、大学関係者や在ニューヨーク日本国総領事館領事の大石氏なども同席しておりました。講義終了後、中村団長による挨拶。そして、中学生4名による自己紹介や下田市の紹介を英語にてスピーチしました。中学生は堂々とスピーチしていました。最後に、学長代理による歓迎スピーチやギフト交換を行いました。

その後、場所を移し、大学近辺にあるFUMOというイタリアンレストランへと移動し昼食会へと出席しました。大学関係者の皆様と食事や会話を楽しみ、中学生は学生との交流を深めていました。

午後2時頃に昼食会は終了し、皆様に見送られながら昼食会場を後にしました。



・ハリス墓参（グリーンウッドセメタリー）

セメタリーには、予定通り午後3時頃に到着しました。到着までの間は現地ガイドに説明の下、ニューヨークを車窓より見物しながら移動しました。セメタリー内はとても広く、現地ガイドが事前に墓石の位置を下調べしてくださっていたため、迷うことなく目的地へと辿り着けました。

桜の木の下に墓があり、付近には石灯籠や日本語で記された墓碑がありました。中村団長より訪問団へ一言挨拶の後、追悼の意を偲び花束を献花しました。



墓参終了後、ホテルへと移動し、夕食までの間小休憩を取りました。休憩後、委託業者が手配した夕食会場（Tang Pavilion）へと移動しました。夕食後、ニューヨークでの最後の夜であったため、全員で近隣のショップへお土産などの買い物へ出掛けました。買い物終了後、ホテルへと戻り解散となりました。

第4日目 10月7日(月)

・ニューヨーク市内視察

ニューヨーク市内視察最終日、ホテルにて朝食を取り、チェックアウトを済ませた一行は、朝8時にホテルを出発し、自由の女神を見るため、フェリー乗場のあるバッテリー公園へと向かいました。その日の最初の便(午前9時出航)へと乗船しましたが、既にフェリー乗り場には、多くの観光客で溢れていました。現地は海上ということもあり、少し肌寒く感じました。海上から見るニューヨークに建ち並ぶビル群の景色は、市内から見る景色と全く違い、圧倒されました。リバティ島到着後は、しばし自由の女神の大きさに全員が圧倒されていました。付近には無料で入館可能なミュージアムがあり、現地ガイドの説明を聞きながら自由の女神像建立までの歴史を学びました。

その後、バッテリーパーク付近の「100 Market Place」というフードコートにて昼食を取った後、ウォール街へと移動しました。

ウォール街では、フェデラル・ホール、トリニティチャーチなどの歴史ある建造物を見ました。現地では、地震大国である日本とは違く、地震が100年に一度発生するか否かということもあり、古くからの建物が現存しているのだと実感しました。

そして、最後の視察場所であるグラウンド・ゼロへと移動しました。グラウンド・ゼロとは文字通り「爆心地」を意味する単語で、そこでは、2001年に9.11同時多発テロで崩壊したWTC(ワールド・トレード・センター)の当時の状況などを物語る慰霊碑が残っていました。国立9月11日記念館・博物館付近には、追悼のために設計された水を張った慰霊碑「9/11 Memorial Pools」が2面あり、慰霊碑を囲うようにブロンズ製のプレートに犠牲者全員の名前が刻まれていました。その他にも「サバイバー・ツリー」と呼ばれる悲劇を生き延びた唯一の木が残っていました。当時の状況について、現地ガイドの話聞いて、とても心が痛む出来事であったとしみじみ感じました。また、2014年11月に竣工したワン・ワールド・トレードセンターも聳え立っていました。

自由の女神



ウォール街



アメリカ建国以前、ニューヨークマンハッタン島に入植したのがオランダ人で、入植地の内外を隔てる壁が建設されたことからウォールストリートという名が残った。

フェデラル・ホール



初代大統領ジョージ・ワシントンが就任演説を行った建物。最初の議事堂があった場所でもある。

トリニティチャーチ



1697年に建てられたニューヨークで建てられた最古の教会。内部にはステンドグラス、宗教などの博物館がある国指定歴史的建造物に指定されている。

グラウンド・ゼロ (9/11 Memorial Pools)



かつてツインタワーが建っていた。現在は、ワールドトレードセンター跡地に、9/11メモリアルがある。

・ホストファミリーとの面会

グラウンド・ゼロ視察後は、専用車両にてペンステーションへと向かい、午後2時29分発のアムトラックにて約3時間弱かけてニューポート市へと移動しました。

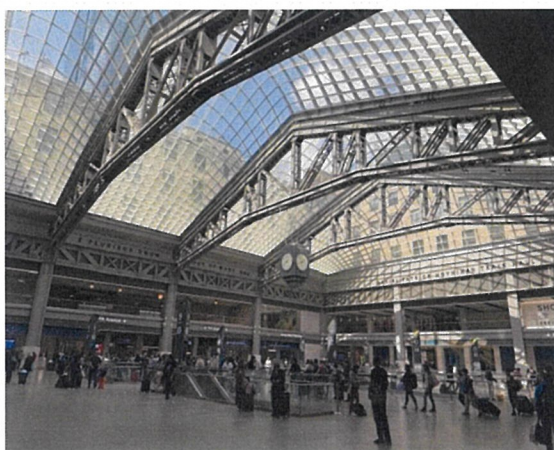
キングストン駅到着後、現地協力者車両にて宿泊先（The Newport Harbor Hotel & Marina）へと移動しました。ホテルでは連絡官の山口氏、ブレン

ダ・バックマン氏、ホストファミリー（カイズ氏一家、ターナー氏一家）が出迎えてくださいました。

中学生は、ホストファミリーに英語にて挨拶、自己紹介をした後、それぞれホストファミリー宅（カイズ氏宅＝女子中学生3名、ターナー氏宅＝男子中学生1名）へ向かいました。

休憩を取った後、中村団長含む5名は、ヨットハーバー付近にある夕食会場（The Black Pearl）へと移動し、夕食を取りました。夕食後、ホテルにて解散しました。

ペンステーション



アムトラック



ホストファミリー面会



第5日目 10月8日（火）

・ザイ市長との面会

ザイ市長との面会のため、午前7時30分頃にホテルを出発し、徒歩で移動。中学生はそれぞれのホストファミリー宅を車で出発。8時00分頃に中学生と市役所前で合流しました。市役所到着後、秘書のリサ・ジャクソン氏が市長室へと案内してくださいました。庁舎内には下田市の展示コーナーや市長室

には過去の下田市からの贈り物が飾られていました。対談終了後、中村団長より手土産を渡しました。

その後、場所を議場へと移動し、市長が議場内の設備や普段の議会の様子などを説明してくださいました。また、アメリカでは市長が議長を兼務することなど新たに学ぶことも多くありました。面会は、8時30分頃終了しました。



・トンプソンミドルスクール訪問

9時30分頃トンプソンミドルスクールへ到着。玄関にてマイケル・ブラウナー校長が出迎えてくださいました。フードコートや図書館など校内を案内してくださいました。校内見学後、中学生、山口連絡官、山本教諭は授業へと参加しました。授業風景は撮影禁止とのことであったため、写真に収めることはできませんでしたが、中学校生徒の話聞く中で、とても有意義な時間であったと感じました。校内見学後、校長室にて双方の学校教育などについて話しました。



・ニューポート市内視察

予定よりも少し遅れ11時00分頃トンプソンミドルスクールを出発し、徒歩でトーロパークへ向かいました。移動までの道中は、山口連絡官のガイドを受

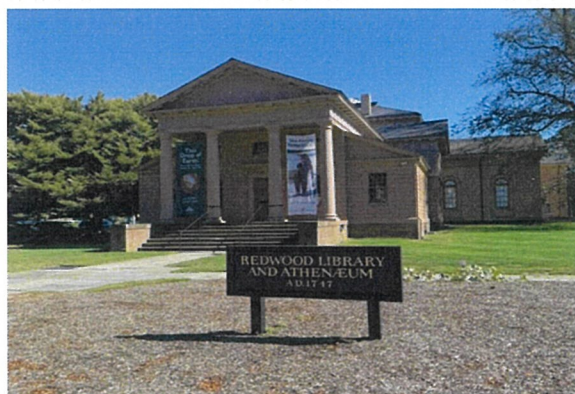
けながらレッドウッド図書館やニューポート美術館を見ました。11時30分頃トーロパークに到着し、ペリー博士と合流しました。ここでは、ペリー提督やパーク内に関するなどについて、説明を受けました。パーク内には、石灯籠や第73回下田黒船祭の際に下田市より贈られた「2012下田トモダチ宣言」のプレートなどが在りました。

その後、最初の全米オープンが開催された場所とされる国際テニス殿堂の付近にある「La Forge」というレストランへと移動し、ペリー博士とともに昼食を共にしました。午後1時頃昼食後、「The Breakers」というマンションツアーへとトロリーバスで向かいました。マンション内は、豪華な装飾で施されており、音楽室や図書室などシーン毎に部屋が分かれておりました。マンション内には70もの部屋があるとのことでした。マンションツアー終了後、トロリーバスにてホテル付近まで戻り、中学生はホストファミリー宅へ戻りました。この日の夕食はDISCOVERNEWPORTのファーリントン氏が予約してくださった「Jo's American Bistro」で夕食を取りました。その後、ホテルにて解散となりました。

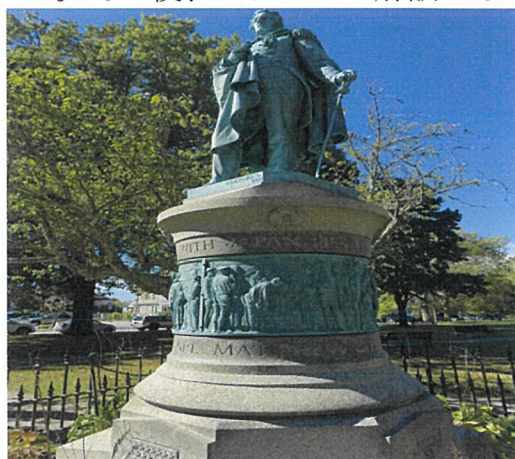
トーロパーク



レッドウッド図書館



ピーター・ハリソンによって設計され、1750年に竣工したアメリカで最初に建てられた図書館。



ニューポート美術館



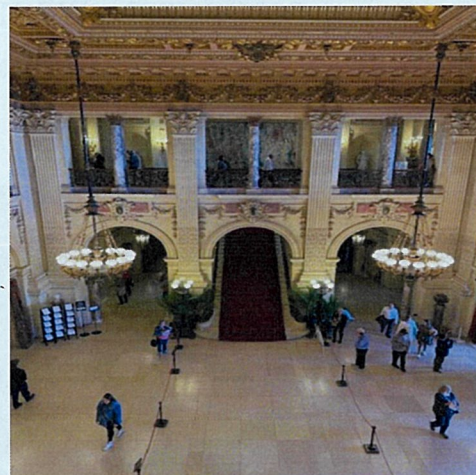
ニューポート美術館は、1912年にニューポート芸術協会として設立された。館内には、版画、絵画など約3,000点ものオブジェがある。

国際テニス殿堂



アメリカのトーナメントテニス発祥の地。施設には、13面ものグラステニスコートと1面のクレイコートがある。7月にはこの場所でテニス殿堂選手権が開催され、新しいテニス殿堂の入会式が行われる。

マンションツアー



16世紀のイタリアン・ルネッサンススタイルをデザインとして建築されたヴァンダービルト家の大邸宅。世界中から集められたアーティストや熟練工のチームによって装飾が施された。

第6日目 10月9日(水)

・ペリー提督墓参

各自、朝食を取った後、山本教諭と岩瀬氏はチェックアウトを済ませました。中学生がホームステイ先から戻ってくるまで、ホテルロビーで待機していました。中学生ホテル到着後、ホストファミリーとの別れの挨拶をし、最後に中村団長より御礼の挨拶がございました。ペリー提督墓参までの間、小休憩を取りました。休憩後、ウィンズロップ氏とセグリー議員がアイランドセメタリーまで送迎してくださいました。

10時頃、アイランドセメタリーへ到着し、Belmont Chapel内を見学。見学

後、管理者より教会建立と改修までの経過について説明がありました。

ペリー提督の墓参には、ペリー博士をはじめ、多くの関係者の方がペリー提督の偉業を称えるとともにその遺徳を偲び参列者と共に参拝を済ませました。墓参終了後、ホテル付近の「Community Cookery」カフェで昼食を取りました。ホテルへと移動しチェックアウトを済ませ、ペリー博士が待つブリストルの自宅へ向かいました。

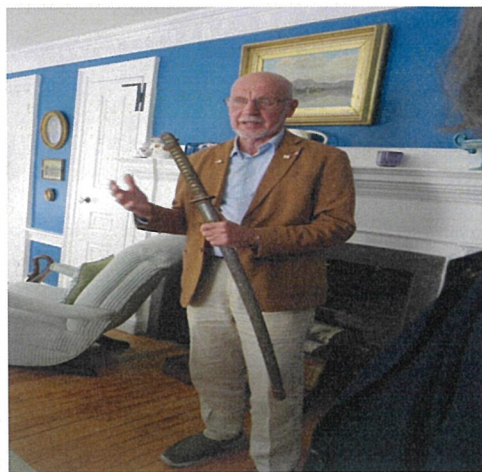


・ペリー博士宅訪問

午後13時頃ペリー博士宅に到着。自宅では、ペリー提督所縁のある品（鉄砲や刀など）の説明や今日までの歴史について説明を聞きました。

途中、中村団長がギターで「カントリーロード」を弾き、全員で歌うなどの場面もありました。

その後、山口連絡官とはペリー博士宅で別れ、ボストンへ向かいました。ホテルに到着したのは16時頃でした。団長と随行は、在ボストン日本国総領事館へ向かい、それ以外のメンバーは、夕食までの間付近のショッピングモールへ向かいました。





・在ボストン日本国総領事館

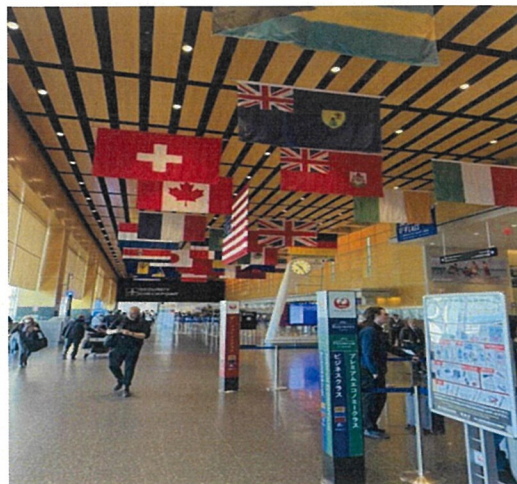
今夏に着任された高橋総領事より挨拶の申し出をいただいたため、16時頃にホテルを出発し、領事館手配の車両にて在ボストン日本国総領事館へ向かいました。領事館では高橋総領事、箕谷首席領事、吉田領事が出席され、各自治体における姉妹都市訪問状況や今回のニューポート訪問などについて話しました。



第7日目 10月10日(木)

午前9時30分にホテルより、委託業者が手配した専用車両にてローガン空港へ出発。出国手続きを済ませた後、フライトに向け各自準備をしました。

午後2時30分ごろ予定時刻通り、成田空港へ向け飛び立ちました。



第8日目 10月11日(金)

午後4時頃に成田空港に到着。迎えに来て頂いたマイクロバスに乗車し、海老名サービスエリアにて夕食後、途中工事渋滞の影響により午前0時頃下田市役所河内庁舎に到着しました。市長、副市長、山田教育長、下田市議会議員、企画課、議会事務局、保護者の皆様にお出迎え頂き、松木市長の挨拶後、解散いたしました。

道中、体調不良者がいましたが、特段大きなトラブルや事故等もなく無事全員が帰国し、迎えに来られた家族と共に帰宅しました。



